

事務事業評価シート 平成 30 年度事後評価・決算

令和 2 年 2 月 21 日時点

事務事業名		34220 津波避難施設整備事業	予算科目	会計 一般	款 9	項 1	目 3	所管課 総務課	担当班 地域安全班
施策体系	基本施策	28 震災からの復興と防災力の強化	根拠法令	なし					
	施策の展開	56 防災施設の整備	戦略事業	251 津波避難施設整備事業					
	施策の展開		戦略事業						
								事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業(重点施策) 重4 <input checked="" type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input type="checkbox"/> 新市建設計画 <input type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input type="checkbox"/> 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない		
<input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 平成 年度～ 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 27 年度～ 平成 29 年度まで	●市では、東日本大震災の津波による被害を踏まえ、津波から生命・身体を守るため、「津波避難計画」により海岸線から約1キロメートルの位置に、津波避難施設(築山)の整備を行う。 この施設は、津波発生時に内陸部へ避難することが困難な人を対象として、「旭市国土強靱化地域計画」や「旭市復興計画」に基づき整備するもの。		
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
東日本大震災により大きな被害を受けた海岸地区の中で、矢指地区が他の地区に比べ居住者数の割りに避難場所の収容人数が不足しているため。	避難場所の収容人数の解消	住民から早期の完成を求められている。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(30年度の決算) 単位:千円	
1.委託料	0 設計変更業務委託料
2.工事請負費	61,818 造成工事、建設工事(前払い)
3.公有財産購入費	0
4.負担金補助及び交付金	0
5.その他	0 転用決済金、防災倉庫
② 特定財源の内訳(30年度の決算) 単位:千円	
1.国庫支出金	0
2.都道府県支出金	0
3.地方債	51,100 緊急防災減災事業債
4.その他	0 繰越明許繰越金

		単位	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(予算)
事業費	1.委託料	千円	5,076	9,726	1,490		0
	2.工事請負費	千円	0	0	132,801	61,818	0
	3.公有財産購入費	千円	0	71,284	0		0
	4.負担金補助及び交付金	千円	0	0	0		0
	5.その他	千円	0	51	2,866		0
事業費計(A)		千円	5,076	81,061	137,157	61,818	0
財源	1.国庫支出金	千円					
	2.都道府県支出金	千円					
	3.地方債	千円		80,600	133,700	51,100	
	4.その他	千円	5,076		1,606		
	5.一般財源	千円	0	461	1,851	10,718	0

前年度増減理由	事業の最終年度であるため
---------	--------------

従事職員数 常時 1 人 最大 人 × 日 = 延べ 0 人

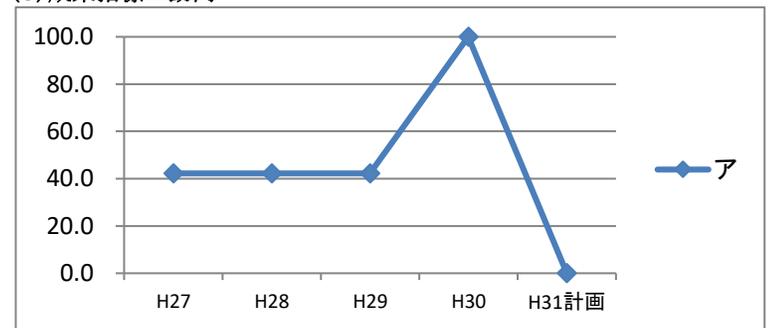
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
	30年度実績(30年度に行った主な活動)							
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(計画)
	対象地域住民 意図避難場所収容人数の解消 対象							

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果		
施策貢献度	大きい	成果向上余地 かなりある	コスト比率 下位 1/3	①
	普通	ある程度ある	中位 1/3	②
	小さい	ほとんどない	上位 1/3	③
				④⑤
				⑥
				⑦⑧
				⑨
				(10)

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難										
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)											
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増=成果向上	<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下 <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	比較	26年度 27年度	27年度 28年度	28年度 29年度	29年度 30年度	30年度 31計画	
【コメント】 (低下の場合、その理由)						成果動向	ア	イ			
③ 今年度取組事項 (31年度に取り組み主な事項について記載)	時期	内容			今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> その他(移管)					
						平成30年度に都市整備課へ移管完了。今後は公園として管理していく。					